

学校教育目標

ふるさとの恵みに感謝し
活力ある児童の育成
○いのちを大切に子ども
○自ら学ぶ子ども
○気品のある子ども



もみの木



日光市立日光小学校だより
平成30年5月25日発行

Tel 0288-54-0070
Fax 0288-54-0457
<http://www.nikko.ed.jp/nikko/>

「本物に触れる」

教育において私が大切にしていることです。特に、「日光」の歴史と文化、伝統について、そのすばらしさを子供たちに再認識してもらいたいと思っています。再認識することで、「日光」のよさを知り、自分の住む「日光」に誇りを持つことができます。そして「日光」にある日光小学校で学ぶことのすばらしさにも気づくことができます。結果として、「日光小プライド」を育てることにつながります。

お祭りがその大きな担い手となってきています。子供たちはお祭りへの関わりを通して、いろいろな面で育てていただいています。だから、お祭りの日の全校集会には「日光」にお住まいでお祭りをよく知っている方のお話を子供たちに聞かせたいと思っていました。

今年度、その思いが実現しました。弥生祭のときにはI. Y 氏〔写真左：稲荷神社総代〕から、東照宮春季例大祭のときにはA. T 氏〔写真右：元東照宮勤務〕から、それぞれのお祭りに関連した内容のお話をいただきました。これからも、「本物に触れる」ことを通して、子供たちに「日光小プライド」を育てていきます。

「もみの木」5月号のトップ記事は、「食育」について、学校栄養士のW. K 先生から説明してもらいました。どうぞお読みください。



「いただきます」と「ごちそうさま」



ごはんを食べるときに言う「いただきます」「ごちそうさま」の意味を御存知ですか。以前、新聞の記事に「うちは給食費をちゃんと払っているのに『いただきます』と言わせないでください!」という小学生のお母さんからクレームがあったと掲載されていました。「いただきます」を金銭的な意味と勘違いされていたのでしょうか。この言葉の意味を保護者の方々にもう一度考えていただきたいと思い、今回のテーマとしました。

「いただきます」は、「私の命のために、すべての動植物の命をいただきます」という意味です。私たちは多くの動物や植物の命を食べて（犠牲にして）生きていること、偉大な自然への感謝の気持ち、料理を作ってくれた人、作物を作ってくれた人、雨やお日様や土など自然の恵みなど、全てに感謝して…の「いただきます」です。「ごちそうさま」は「御馳走様」と書きます。「馳」も、「走」も、共に「走る」の意味です。昔は、お客様をおもてなしするのに走り回って獲物を獲ってきて食事をふるまったそうで、そんなおもてなしの行動に対してお客様が「ありがとう」と心から感謝の気持ちを表した言葉だそうです。

「いただきます」も「ごちそうさま」も、命やもてなしに対する感謝の気持ちの表れです。

しかし、今、私たちは「食べ物があふれる時代」にいます。給食の残菜の量、躊躇なく食缶に戻す児童の姿を見ると残念な気持ちにもなります。子供はスーパーの店頭で並んでいる切り身や寿司ネタの魚の名前は知っていても、それらの魚の姿を知らないと、よく言われます。魚の形を見ても名前が分からない。野菜は、畑でどのようにして育てているのかを知らない。食べ物が自分の口に入るまでどれだけ人の手がかかっているかを知らないのです。これも、食べ物を無駄にする一つの原因だと思います。主要先進国の中で6割以上を輸入に頼っている食料自給率の低い日本ですが、その4割の食べ物を廃棄していて、廃棄率世界一です。世界では一日に1万9千人の子供たちが5歳になる前に命を落としているそうですが、一方で、大手コンビニチェーンは1年間に4百億円も廃棄していると言われています。その廃棄した分ですぐにだけの人を救われるのでしょうか。

肉も、魚も、野菜も、お米も、種を残そうとする生命体です。私たちはそんな多くの命に支えられて生きています。「ありがとう。いただきます」と手を合わせる意味、そして残さずきれいに食べ、感謝して「ごちそうさま」と言う意味…食べるということ、生きている命をいただくということについて、子供たちに伝えていく必要があるのではないのでしょうか。

学校栄養士 W. K

授業参観 (4/20)

今年度も引き続き「学びを『自分ごと』としてとらえ主体的に取り組む」子供たちを育てます。そのための手立てを考え、職員全員で共通理解し、指導していきます。新年度になって初めての授業参観の様子から、子供たちの「学びに向かう姿勢や姿」を感じ取っていただけたでしょうか？



交通安全教室 (5/8)

生活安全課の指導員と交通指導員をお招きして、正しい横断の仕方を教えていただきました。この日は1年生の保護者の皆様も多数参加していただき、日光小学校が行っている横断の仕方を一緒に体験していただきました。



避難訓練 (5/11)

地震が発生したという想定で避難訓練を行いました。放送をよく聞いて指示にしたがって避難できました。全校児童が避難完了するまでに3分間とかかっていません。「お・か・し・も」を守って避難することの大切さを再確認することができました。



野外給食 (5/9)

野外給食は本校の教育活動（本校の給食指導）の特色の一つです。野外でもみの木班（縦割り班）による楽しい雰囲気の中で、特別献立を食べながら交流することを通して、思いやりの心を育て、学校生活を豊かにすることを目指しています。残念ながら今回は雨天のため室内での会食と縦割り遊びになりましたが、班ごとに工夫して、上級生と下級生の交流を深めることができました。今年度も6年生が下級生を思いやる姿が見られ、立派でした。



ビューティ日小 (5/15)

「ビューティ日小」は、本校の春の奉仕作業です。平日の午後（6校時）に児童と保護者が一緒になって行うというところに特色があります。今年度も90名を超える皆様の参加がありました。全家庭数の半分以上の方が参加して下さったことになります。作業時間は45分間程度と長くはないのですが、子供たちや保護者の皆様の時間いっぱいのお陰で、校庭や校舎内がきれいになりました。「皆様方に学校は支えられている」ということを、今年度も実感し、感謝の気持ちでいっぱいです。



行事予定



日	曜	行 事 名	日	曜	行 事 名
1	金	家庭訪問(～12日)	18	月	家庭学習強化期間(～26日) 学校評議員会
6	水	歯科検診	20	水	4年社会科見学(警察署) 心肺蘇生法
10	日	開校記念日(1879年 晃嶺学会としてスタートした日)	22	金	地区初任者研修(日光小会場)
13	水	史跡巡り(4～6年)	28	木	6年薬物乱用防止教室
14	木	プール清掃(予備日:15日)	29	金	授業参観 PTA 評議員会